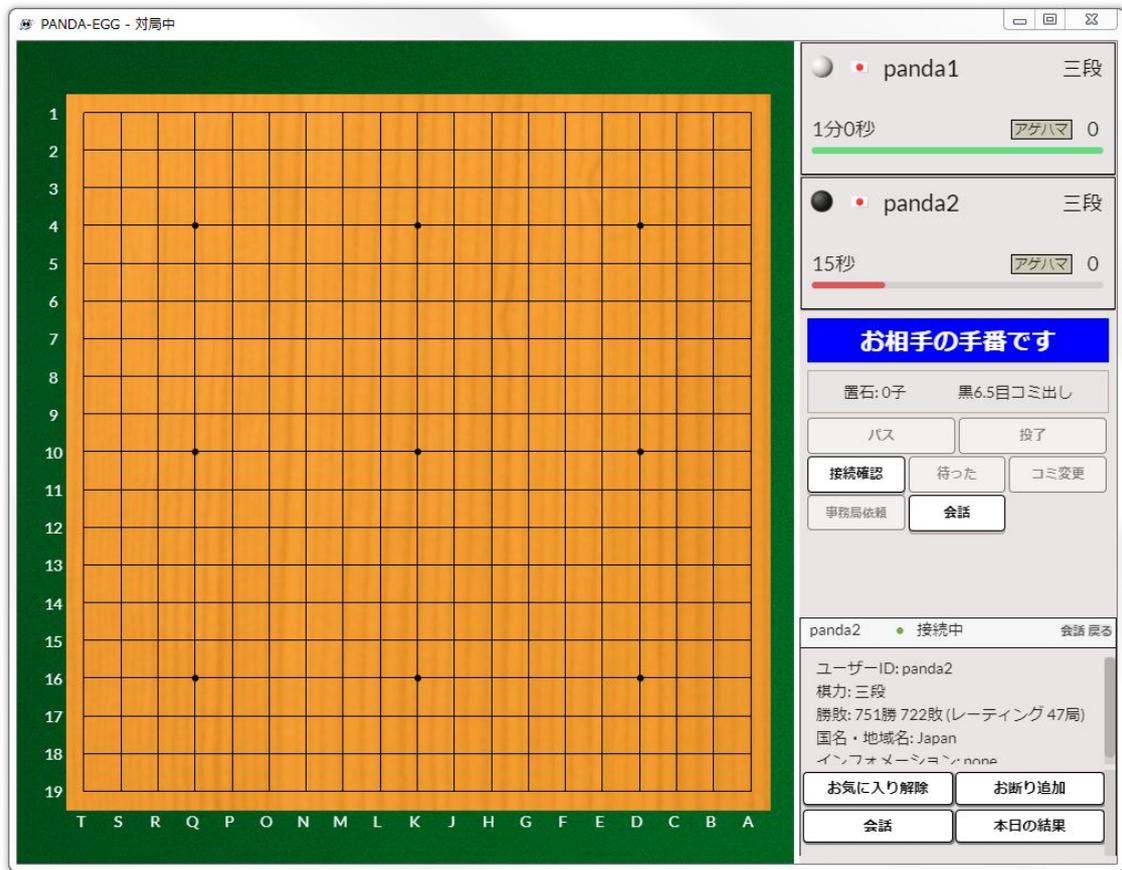


●対局開始



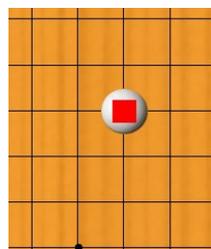
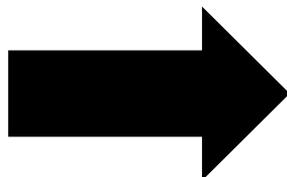
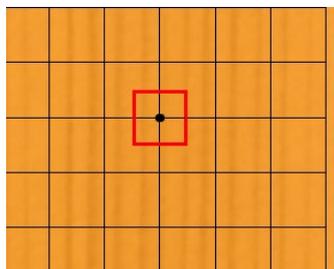
対局を申し込まれた側が[了解]をクリックすると、画面に碁盤が表示され対局が始まります。



対局開始時に、左図のメッセージが表示されます。
[対局開始時の挨拶を送信]をクリックすると挨拶を送信することができます。

※対局開始後、両者とも1分以内に挨拶をしてください。初手を打つ方は開始後1分以内に打ち、次に着手をする方は、初手を打った方の着手から1分以内に打ってください。1分以内に挨拶をしない場合は初手を打たない場合は負けになり、マイナス50pの減点対象となります。

着手方法



自分の着手番になったら、石の打ちたいところにマウスを合わせクリックします。

赤い四角をもう一度クリックすると、確定となり送信されます。（通信中は？マークが表示されます。）送信が完了したら■マークが石の上に表示されます。最終手には常に■マークが表示されます

※打ち間違いをなくすため一度目のクリックで位置を確認した上で二度目のクリックをして下さい。

※相手の着手時の時に石を打とうとしても打てません。

●持ち時間残り時間の表示

対局中、残り時間は次のように表示されます。



持ち時間がある場合は、その残り時間が表示されます。残り時間バーの下側には秒読みになったときの秒読み時間/手数が表示されます。

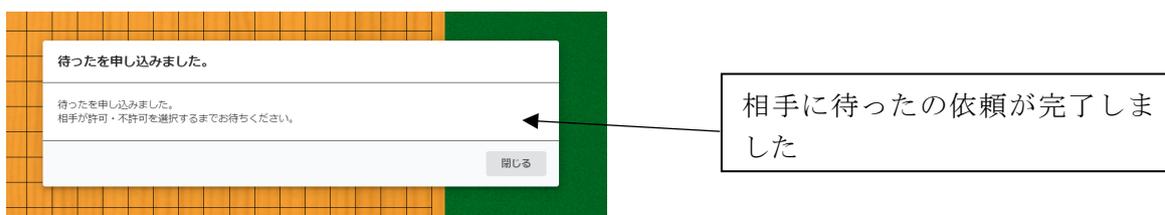
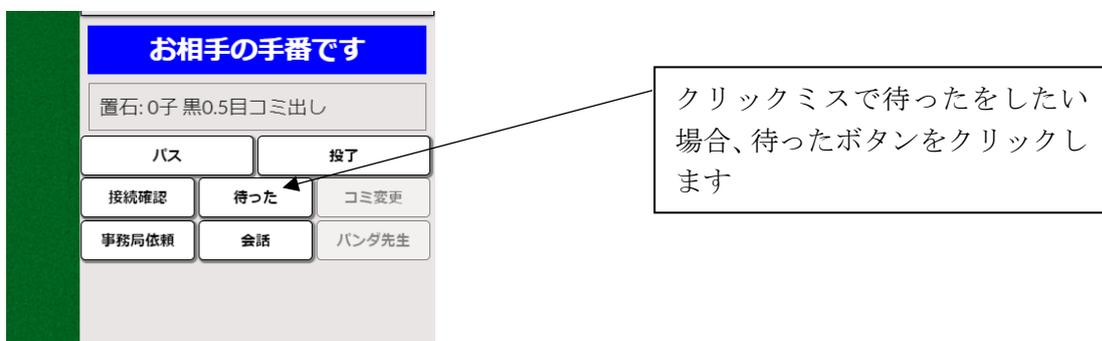


持ち時間を使い切り秒読みに入ると、秒読みの「残り時間/残り手数」が表示されます。秒読み中は「0 になると…」が表示されます。

●待った

通常の碁盤の対局では、「待った」は出来ませんが、パンダネットではクリックミスなどを考慮して、相手が承諾すれば「待った」をできるシステムとなっています。

万が一、対局でクリックミスにより意図せぬ位置に打ってしまった場合は、すぐに「待った」をクリックして相手に「待った」をお願いします。相手が「待った」を承諾すればご自分の最終手が消えて打ち直すことができます。もし相手が「待った」を承諾しなかった場合、その対局は「待った」なしの対局となります。その対局では終局まで、お互い「待った」が出来ません。



※相手の手番で「待った」をお願いした場合、相手に承諾してもらえば、「ご自分の手」のみが戻りますが、すでに相手が次の手を打ちご自分の手で「待った」をお願いした場合、相手が承諾すれば「相手の手」と「ご自分の手」の2手が戻ります。